２０１７年　　７月　　１６日

主　日　礼　拝

	①８時半～	②１０時半～	③夜７時～
司　　会	①石井師	②石井　秀人兄	③石井師
奏　　楽			
祈　　祷	①石井師	②石井　洋子姉	③石井師
賛　　美	聖歌 392 番　＆「主と」		
十　　戒			
聖　　書	①使徒行伝13章36～44節		
	②ヨハネによる福音書３章１～１６節		
特別賛美	アサリオン		
メッセージ	①「信じられないことが起こる」大川従道　牧師		
	②「最も偉大なテーマ『新生』」石井　潤牧師		
献　　金	聖歌723番「暗き谷間をたどる時も」		
祝　　祷			［献金当番：和田姉・渡辺姉］
お知らせ			【司会者】
賛　　美	「叫べ、全地よ」		

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！

《今週のお知らせ》

1．本日は「ファミリーの日」昼食はありません。ご家族で良いお時間を！

2．今週の祈り会は、①火曜朝６時～、早天祈祷会。②木曜午前 10 時半～、夜７時半、Ｒ・ムーイ先生(大和祈祷会参加)。③土曜夜８時、準備祈祷会。

3．木曜午後２時半～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会があります。

4．来週日曜礼拝では聖歌隊有志の特別賛美。午後は練習です(昼食各自持参)。

5．半年守られたことを感謝して「上半期感謝献金」をお捧げ致しましょう。

７/30(日):映画会「きみが還る場所」　31(月):長野家庭集会
８/６(日):バーベキュー大会 in 古城緑地広場(真田)

一年に一回聖書を完読できる！*Bible Reading Plan*〔7/16～/23〕

Date	本日		月		火		水		木		金		土		日	
旧約	詩篇 19－21篇		22－24篇		25－27篇		28－30篇		31－33篇		34・35篇		36・37篇		38－40篇	
新約	使徒行伝 19:21－41		20:1－16		20:17－38		21:1－14		21:15－40		22章		23:1－11		23:12－35	
チェック	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新	旧	新

「最も偉大なテーマ『新生』」

～これは日本人にも必要なもの～

神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。　ヨハネ3章16節

本日の聖書箇所の最も大きなテーマは「新生」です。それは「新しく生まれる」ということ。そして、それは神の国に入るための必須条件でした。その頃のユダヤ人たちにとって、ローマ帝国など外的脅威から救われることこそ、神の国の到来と考えており、そのことのためにはどうしても神の力が必要でした。その神の国の到来を、熱心党と言われる民衆派政治グループは、レジスタンス、武力を持って戦うことでその権利を得る。ユダヤ教などの宗教的グループは、神の律法を誠実に守ることを通して神の全能の力を動かしていただいて、ユダヤを解放していただく。彼らにとっての共通の救い、幸福は、ユダヤが解放されることによって得られるという考えでした。しかしイエス様は、状況が変われば人は幸福になるのではなく、人間の内側が変わらなければ幸福になることはできないと語られました。

現代の私たちはどうでしょうか？幸福を求める人、経済的には豊かになりましたが、それでも、人は幸福を求めています。「健康であれば…」、「家族が仲良くしていれば…」、「ある程度お金があれば…」などと考えながら…。

先日NHKの中で、「会津ころり三観音」が話題として取り上げられていました。

人間は生を受けてのちは三毒、貪(とん＝むさぼること)、瞋(しん＝いかること)、痴(ち＝おろかなこと)によりもろもろの苦悩を受けることになるが、この三観音に巡拝し、罪障消滅(ざいしょうしょうめつ)を祈願することにより、その苦しみが除かれ、現世においては子孫繁栄、万願成就(まんがんじょうじゅ)、寿命安楽などがかなえられ、やがて大往生を遂げられるという。　特に観音堂内にある抱きつき柱にすがれば、死の床に際しても苦しまずに成仏でき、家族に余計な負担をかけずにすむということで「ころり」三観音と呼ばれるようになった。[ウィキペディアより]

番組の中で、何人もの参拝者の方々がお寺の境内にある柱に抱き着いて願い事をしていましたが、ある女性がお寺の柱にすがりつき、何か願い事を祈りました。それは、自分のためではなく、自分が働いている介護施設の利用者の方々の事を覚えながら、その方々のお体が良くなるようにお祈りをお捧げしたとのことでした。そんな人は珍しかったのですが、「祈り」を捧げるということはその人の中に何か願い事があるからであり、その願いが実現したらいいなと願っているからです。

ニコデモはイエス様に「どうすれば神の国に入ることができますか？」と質問しました。日本人は「商売繁盛、家内安全、健康長寿」を祈ります。その答えは「神によってもう一度生まれること」。生まれたままの状態では、ただ死に向かっているのみ、苦しみだけが残されている。そのために救い主イエス様が私たちの身代わりに死に、ご復活してくださった。このお方を仰ぎ見るだけで良いのです。